

令和3年2月7日執行  
寒川町議会議員選挙

# 選挙公報

寒川町選挙管理委員会

**寒川の豊かな田園環境を守ろう。そして安心して働ける、育てられる町に！**

豊かな田園環境にあふれていた寒川町も宅地化が進み、後継者問題も絡んで休耕地がたくさんあります。この田園環境をまもり、次世代についでいくためには休耕地の対策が必須です。一方で町内で仕事をしたいシニア世代や、私のような遠距離通勤を経験した元会社員も増えていきました。この2つの「資源」を有効活用する施策をぜひ実行したい。昨今は家庭菜園も人気ですが、本格的な農業をやる人を増やし、耕地を守っていきたくです。

寒川町はかつて3世代家族が多く、保育園の送り迎えや放課後の面倒を見ることが多かったと思います。我が家もそうでした。今は核家族が多く、子供の面倒を見るのは保育園や学童保育です。今回のコロナ禍で学校が休校になり、学童保育に負担がかかりました。学校施設を思うように使えず、狭い施設で頑張る状況が続きました。この様な働く人のセーフティネットを改善することが、町の活力につながるかと私は考えます。



無所属

もり しげのり

六二歳

**子どもたちと、未来のために！**

～プロフィール～

- 昭和62年8月7日生
- 一之宮小学校卒業
- 寒川中学校卒業
- 神奈川県立外語短期大学付属高等学校卒業
- 立教大学文学部卒業

- 主な職歴 -

- 衆議院議員 秘書
- 寒川町議会 副議長
- 文教福祉常任委員長
- 決算特別委員会委員長
- 一之宮消防団
- まちびとすたい
- 一般社団法人寒川青年会議所

**若い力を町政へ** (三期目)

「若い力を町政へ」を公約に掲げ、この8年間、沢山の皆様よりご支援を頂き活動して参りました。心より感謝申し上げます。これまでに頂いたご支援を更に助け、若い世代の責任を果たす為、より一層励んで参ります。

**一公約**

- 子育て世代に望まれる、公園や教育環境の整備を進めます。
- 老朽化した公共施設の再編にあたり、地域の活性化に繋げます。
- 安心・安全な町を目指し、狭い道路の解消や災害時における対策を充実させます。

皆様の声  
町政に届けます！

**寒川を全国に誇れるまちへ！**



よしだ

吉田ゆうづう

三十三歳

**コロナ禍の今だからこそ、命と暮らしを守り、誰ひとり取り残さない寒川を！**

**プロフィール**

- 1978年生まれ、42歳。宮山在住(根岸地区)
- IT系大手メーカー勤務/ゲームシナリオライター、あべともこ衆議院議員の秘書を経て、2017年2月より寒川町議会議員(一期)
- 東海道新幹線新駅対策特別委員会副委員長、建設経済常任委員長、総務常任委員会所属。寒川町青少年問題協議会委員
- 寒川町消防団員、寒川ライオンズクラブ理事、寒川青年会議所シニアクラブ理事。その他地域活動にも多数運営参加。
- 地域では平成30年度寒川神社総代、令和2年度衛生指導員も歴任。

**これまでに実現しました**

- 災害と感染症の二重災害に備え分散避難・避難のスペース確保と空調設備の導入、感染症発生時に備えた避難訓練実施
- 危険なブロック塀の改修助成制度
- 洪水ハザードマップの再整備と水防訓練実施
- 学校教室におけるエアコンの早期設置
- 道路の歩車分離、冠水対策、排水路の浚渫の促進
- 小中学校の教職向けコンピニート配備率100%化
- 就学援助制度の周知徹底 などなど

**これからも取り組めます**

- 防災・減災対策、身近な安心安全対策としてコロナ禍で困難な状況に陥った人々のためにも「命と暮らしを守りましょ」を孤立しがちな1人1人の親世代、就職氷河期世代、さらにはLGBTQなど、あらゆる人々が取り残されない寒川を目指します。
- 議会報告の配布、タンニングなど皆様の声をお聞きし議会に繋げる活動は継続し、この町で暮らしやすくなる声が届き、誰にも見える町政を実現します。
- 議会でのICT化や、町民の皆様が幸せにつながる新たな技術を活用し、未来に進む幸福な寒川を目指します。

私たちも応援します あべともこ (衆議院議員) 枝野幸男 (立憲民主党代表)



ひやま

小泉しげあき

秀輔

立憲民主党 公認候補

**さらに、動く！ この寒川(まち)が好きだから**

**特色ある教育**  
ICT技術の進歩によりグローバル化が進む中で、生きた英語を学ぶ環境を整えたグローバル教育により将来を担う子ども達の「生きる力」を育成します。

**産業活性化・観光振興**  
町の産業支援を展開しつつ、企業誘致を積極的に進めるとともに、観光振興に向けて、寒川神社南側に「にぎわいゾーン」の創出に全力で取り組めます。

**安心安全・防災対策**  
災害時の情報共有のもと避難対策を確実なものとし、雨水対策を進めるとともに、コロナ感染症拡大を防ぐ対策を国に働きかけます。

**都市基盤整備・公共交通の充実**  
宮山線の早期整備を県に働きかけるとともに、町道等のインフラの適正管理を進めつつ、相模線の増便や近隣市への路線バス確保など公共交通の充実を図ります。

**子育て支援の充実**  
待機児童「ゼロ」宣言を掲げ、認定こども園等の拡充や子育て支援センターのリニューアルなど、子育て環境の充実を図ります。

**行財政改革**  
国庫の補助金を獲得しながら、様々な行政サービスの水準を維持しつつ、老朽化する公共施設の更新問題にも対応します。

**経歴** 寒川町立寒川小学校・旭が丘中学校  
昭和58年 日本大学慶応高等学校卒業  
(3年間ラグビー部に在籍・神奈川県大会花園予選優勝)  
昭和60年・昭和62年 日本大学短期大学部卒業(産業経済短期大学)  
平成12年 寒川青年会議所第27代理事長  
平成29年 寒川町議会議員 4期目当選(自民党公認)  
寒川町議会第40代議長・総務常任委員長・文教福祉常任委員長  
予備 決算特別委員会委員長 議会運営委員会委員長等歴任

**現任** 建設経済常任委員会委員長  
田端西部地区まちづくり対策特別委員会委員  
寒川町総合計画審議会委員  
かながわ自民党市町議員協議会幹事長  
神奈川の教育をよくする会会員等



すぎ さき

杉崎たかゆき

自民党公認

**寒川のオンリーワンをみんなで創ろう！**

**子ども世代に繋げる魅力あるまち「寒川」を目指します**

**安心・安全なまちづくり**  
地域に合った実践的な防災訓練の実施と自己防衛力の強化を図ります。

**魅力あるまちづくり**  
相模線の利便性を整え相模線延伸の意見書を中心とした地域公共交通の推進を図ります。

**豊かなまちづくり**  
高齢者、障害者の方の活動しやすいまちづくり(ユニバーサルバリアフリー)の推進を図ります。

**活躍の場を創出**  
寒川神社の伝統的な歴史や地場産業・スポーツを融合させた地域ブランドを作り人口を増やし町の活性化に取り組めます。

**経歴** 昭和30年5月(65歳)  
寒川町宮山に生まれる  
寒川小学校・中学校卒業  
私立逗子開成高等学校卒業  
香港中文大學新雅中國文化研究所留學  
拓殖大学 商学部卒業  
電子専門学校 34年間勤務  
平成29年2月初当選  
建設経済常任委員会副委員長  
総務常任委員会委員  
東海新幹線新駅対策特別委員会委員  
都市計画審議会委員  
議会選出監査委員

**地域活動**  
宮山神楽愛好会 顧問  
寒川柔友会 顧問  
寒川笑楽会 会長  
拓殖大学学友会西湘支部副支部長  
寒川神社例祭神輿行事運営委員会事務局  
寒川まつり会 事務局



あまり

天利かおる

無所属

**寒川・ド 子どももお母さんも暮らしやすいまちに**

**新人** 何をしたい? ~政策目標~

1. 孤立を防ぐお母さんケア
2. お母さんの声を届けます
3. 弱い立場の方の目線に立ちます
4. 一緒に前向きな解決策を考えます
5. 子どもたちを守ります
6. コロナ時代の防災対策更新
7. 不安を減らす「感染症対策」

**なぜ立候補?** ~地元寒川への想い~

お母さん達に寄り添える町にしたいと立候補しました。いま、お母さんの存在はますます重要に。家事・子育て・介護の3つに動きまわらなくてはならないお母さん達に寄り添うことが、お母さん達の笑顔につながります。お母さん達の声を町に届け、笑顔を増やそう。それが子どもたちに繋がります。そして、いまの子どもたちが30年後、寒川で生まれ育つことができます。お母さん達を守ります。

**まぎす!!**

PCR検査体制強化  
医療体制強化と医療従事者支援  
感染者本人・家族の精神的ケア  
手指消毒の入・出口両方の励行

公認 立憲民主党 地元愛あふれる新人です! 推せん 衆議院議員 あべともこ



ひやま

ひ茂内 立憲民主党

47歳

**皆が安心して安全に暮らせるまちづくりを進めます。**

- 1 コロナ禍での生活安全の確保
  - 国、県の指針に沿った対策の推進
  - 感染しない、感染させない、持ち込まないための町民一人ひとりに向けた感染対策への支援
- 2 町民福祉の充実
  - ことごと高齢者まで安心して住み続けることができるために様々な支援制度の提言
  - 障がい者の生活や就労、さらには親亡き後の支援の充実
- 3 行政機能の活性化
  - 役場職員が働きやすく町民が相談しやすい職場環境の実現
  - コロナ禍による事業者の活性化を促す事業の推進
- 4 議会改革
  - システムの構築ではなく議員責任の向上
  - 議会におけるコロナ禍での感染症対策

**寒川町に一生住み続けたいと思えるように!**

**プロフィール**

- 昭和35年生まれ
- 寒川小学校、寒川中学校、茅ヶ崎北陵高校、日本大学経済学部卒業
- 綾瀬市役所に入職、障がい福祉課長等を経て、令和2年3月退職
- (一社) 神奈川県バスケットボール協会理事、湘南地区バスケットボール協会常任理事、茅ヶ崎・寒川居住者会議副会長



やま

山上ひでき

ひでき

**ひととまちが輝く寒川をめざして!**

**魅力ある寒川の未来に**

わたたくしは、寒川町の子育て世代や高齢者が、将来にわたって安心出来る暮らしを確立していく為に、町内の産業支援を充実させ財政基盤をより強固なものにすると共に、戦略的・積極的な行政改革を町民と行政がもつ知恵と力を最大限活用していく必要があると考えています。

● 町民生活の安全を確保し、感染症やあらゆる自然災害・危機に効果的に対応できる機能の強化、充実を図ります。

● 教育環境の充実を図り、インクルーシブ教育の推進や安心して子供を育てられる多様な保育を推進します。

● 寒川のにぎわいある拠点を中心とした、施設の充実と交通を円滑にする周辺道路網の整備をめざします。

● 民間企業の視点や手法を活用しさらなる行政サービスの質の向上をめざします。

**経歴** 昭和38年4月20日生(57歳)  
昭和57年 日産工業株式会社入社  
平成15年 日産工業株式会社 組合長  
平成18年 連合神奈川県湘南地域連合 議長  
(元) 寒川町議会常任委員会 委員長  
(元) 寒川町議会議員  
(現) 寒川町議会 副議長



無所属

さとう 一夫

かずお



令和3年2月7日執行  
寒川町議会議員選挙

# 選挙公報

寒川町選挙管理委員会

人のぬくもりがある  
社会を目指して！

- 福祉**
  - 2025年問題に向けた課題解決に取り組みます
  - 高齢者の健康寿命延伸、雇用活性化で生涯現役人生を
  - 障がい者雇用サポート、社会活動への参画を後押し
- 経済**
  - 寒川南IC周辺に優良企業の誘致推進、「雇用の創出」へ
  - 民間活力による「行政のスリム化」、土地利用の活性化
  - 移住促進政策の展開で、「市制施行」も視野に入れます
- 地域振興**
  - アフターコロナのさむかさを元気に！
  - 「芝生のスポーツ広場」の整備で健康促進、交流人口増加
  - 2022年大河ドラマ「寒川橋原まつり」の開催提案
  - 寒川神社を核とした観光周遊ルートの構築・整備を
- 防災**
  - 町民の生命と財産を守ります
  - 河川改修、護岸整備などの治水対策の強化を
  - 町道の計画的な歩道整備を推進、公園・道路の草木整備を
  - 防災備蓄倉庫への医療衛生用品の完備を働きかけます
- 教育**
  - 子供たちの夢と希望のために
  - 習熟度に重点を置いたクラス編成、授業の質と学力向上を
  - 障がいのある児童・生徒に応じた学習カリキュラム整備
  - 支援機関との連携でいじめ防止徹底、不登校の課題解決へ



## はしもと 修もと

ケアマネージャー・介護福祉士 元進学塾室長 幸福実現党 公認  
1968年生まれ 一宮在住 / 和光大学経済学部卒業 / 福祉施設「湘風園」勤務 / 寒川町青少年環境浄化推進協議会専任委員 / 神奈川県青少年指導員 / 地元福祉ボランティア団体で視覚障がい者支援活動



### 4つの指針

- 1. スポーツ活動の推進**
  - ストリートスポーツの推進と、町内地域スポーツの発展
  - 学校を含む公共施設等の体育施設の充実
  - スポーツイベントやスポーツ団体へのサポート
- 2. まちづくり・コミュニティ参加への支援**
  - まちづくり・ボランティア団体への活動支援
  - 各団体を繋げるネットワークの構築
  - オンラインを利用した新しいつながりの促進
- 3. 最適で快適な環境整備**
  - 今後の公共事業に対する町民の建設的な意見反映
  - 日々の生活環境のより良い改善
  - 寒川町の利点を活かした暮らしの実現
- 4. 誰もが安心できるまちづくり**
  - 保険、医療、福祉の連携強化による切れ目のない仕組みづくり
  - 町内事業所の企業・事業継承と創業の支援
  - 開かれた学校運営による地域と共にある教育の推進

岸本優 LINE公式アカウント



## 岸本優

### ひとりに寄り添う

子育て  
● 子育て世代包括支援センターの設置と産後ケア事業  
● 小児医療費無償化を中学校3年生まで拡大  
● 産婦検診の補助額 UP (2回目以降 5000円)  
● 新生児聴覚検査の実施

教育  
● 学校トイレの洋式化率の向上、教室にエアコンの設置  
● 発達障害支援の拡充

福祉  
● 寒川版エンディングノートの導入  
● 女性の健康づくり・がん対策の拡充

防災  
● 防災備蓄品に液体ミルクを導入  
● 防災対策に女性の視点を反映するために各種会議に女性の登用を推進

コロナ対策  
● 65歳以上の方のインフルエンザ予防接種の無償化  
● ひとり親家庭に、プレミアム商品券1万円分を配布

太田まなみの経歴  
生年月日：昭和39年5月1日  
学歴：昭和58年3月 藤沢高校卒業  
家族：夫、長女、母  
役歴：町議会議員3期 党副委員長  
役員：健康・文教福祉常任委員会委員長等歴任  
現職：田端西地区まちづくり対策特別委員会委員長  
趣味：ドライブ、森林浴

太田まなみは取り組みます！  
① コロナ禍だからこそ、小児医療費の所得制限撤廃を目指します  
② 産前産後の家庭に対する支援策を拡充します  
③ 女性の視点から、きめ細やかな災害対策の強化をはかります  
④ 認知症予防対策の充実を目指します  
⑤ 中央公園西側エリアの長期滞在型観光拠点化を目指します  
⑥ SDGsの推進をはかります



## おお た 太田まなみ

### 困っている人の声をまっすぐ町政に！

この4年間、町議会の内外で力一杯がんばってきました。皆さんと力を合わせて、国民健康保険料の引き下げ、中学校までの医療費無料化、町営プールの再開など実現することができました。

田端交差点の歩行者信号の設置、一宮の大門踏切そばの近道の舗装など、地域の役員さんなどといっしょに改善してきました。町民の皆さんの声に心を寄せ、くらし・福祉優先の寒川へ2期目も全力でがんばります。

資源はあります ■町の貯金(財政調整基金) 約20億円、新幹線新駅整備積立金約7億円の一部を活用すれば実現できます。

2017年初当選、町議1期、文教福祉常任委員会、田端西地区まちづくり対策特別委員会に所属。党湘南地区委員。一宮3丁目在住。



## 青木ひろし

### 次世代にツケを残さないために、地元の問題を解決する

生まれながら寒川町育ち、寒川町のために何が出来るのか？次世代の子供のために何が出来るのか？そう思い、志したことが次世代の子供にツケを残さないことであり、令和元年度町議会議員補欠選挙への挑戦でした。最大の課題は財政であり、ハコモノを建てた結果、維持費・更新費が重なり、町民の負担が大きくなりました。そして、コロナ禍による経済悪化の影響で、財政悪化の悪影響はさらに深刻になります(令和3年度予算補正方針では、歳入増額額-歳入減額額=-16億円、令和4年度以降も悪影響はさらに増加する見込み)。すべてのツケは次世代の子供が背負わなくてはなりません。

私は町議会議員として、コロナ禍で新しい生活様式に対応した行政デジタル化への取り組み、第4次産業が促進する現代に合わせたスマートシティへの取り組み、誰一人として取り残さない多文化共生社会への取り組み、そして、今、私自身がひとりの親として毎日子育てをしている中で、本当に必要だと感じる子育ての取り組みを訴えてきました。財政悪化の問題はまだ目に見えていません。地方自治体にとってコロナ禍の財政悪化は自治体運営がより難しくなることが共通の問題です。将来人口が減少すると予想される中で、今後どのように問題解決するのか自治体運営に強く求められています。地元の問題を解決する政策は町政には必要です。

本町に人口減少が町政に与える最大の課題は、何といっても技術水準と人口資本で想定する人口(880万人)まで減少した場合、GDP成長率に対する影響は最大でも0.7%です。人口が減少したことで、ミクロでは自治体間で町民の移住定住があり社会増減が起っても、マクロでは日本全体の人口は自治体間の人の移動があるのみで、総人口は変わらずプラスマイナスゼロのゼロサムです。地方の課題は60年~70年代から、国の少子化が90年代からすでに始まっていたこと。それにも関わらず、なぜ、地方自治体は2010年代になってから、社会増減を目的に自治体間で移住者を取り合い、国内人口がゼロサムの結果にしかならない自治体間競争をし、移住定住促進を目的とした事業を続けているのでしょうか。それは、地方自治体が地方増進を理由に総合戦略で KPI (Key Performance Indicator, 重要業績評価指標) を設定し、結果を出すことを固く求められているからです。もちろん、費用は県の税金です。

本町に地方自治体として必要なのは、移住定住促進のための事業に血税を使うのではなく、1.「いま寒川に住んでいる町民の暮らしのために税金を使い、住みやすい環境、子育てしやすい環境をつくり、各自治体で社会増減ではなく、出生率を上げ自然増を目指す、少子化の問題を解決すること」、2.「第4次産業が成長する現況に合わせて、高品質な観光と観光客の誘致、町で即時稼働の労働力生産性を上げる土壌を整えること、町が稼ぐ仕組みを作ること」、3.「人口規模に合わせたコンパクトな小さな行政、他市町と連携した広域行政、デジタル化された行政を目指すこと」、4.「町の都市計画として町民の暮らしのまちづくり条例を制定し、コンパクトシティ化を目指すこと」、5.「コロナ禍での公共交通の危機、そして地方自治体に共通する移動の不便さを解決するために、公共サービスのひとつとして、デマンドタクシー(乗り合いタクシー)の導入または既存のコミュニティバスの利便性をあげること」、6.「徹底して無駄のない合理化された自治体運営により、次世代の子供にツケを残さないこと」です。

「地元の問題を解決する」選挙に出るのにこれ以上何があるのでしょうか？いのちを守ること、社会・経済活動と並立しなければならぬコロナ禍の中で、毎日働き続けた町民の暮らし、次世代の子供を育てる環境、次世代にツケを残さない環境、本町にこのままの寒川が良いのでしょうか。次世代にツケを残さないために、私達で一緒に問題を解決していきましょう！

経歴：相模原南高等学校、寒川中学校、茅ヶ崎北陵高校卒業、アメリカ合衆国カリフォルニア州 FLS International Citrus College 修了、モナコ公国 International University of Monaco 留学、卒業後、英米系外資系企業 Williams Leg Tag を経て、令和元年度町議会議員補欠選挙に当選、田端在住。寒川町青年会常務幹事、動画で解説 http://yuanagida.hatoblog.jp/



## やなぎ だ 柳田遊

### 「農業先進都市」寒川へ！ オンライン教育への備えを！

農業先進都市寒川の復活  
花のまち寒川を応援

オンライン教育への対応

農業先進都市寒川の復活  
花のまち寒川を応援

声なき町民への思いやりを

政策集団 おらが国づくり 代表 志柿としろうのプロフィール

- 熊本市生まれ
- ハワイ大学(博士)卒業
- (一社)太平洋農業アライアンス 代表理事
- 東京大学大学院特任研究員(植物病理学)
- (株)ニッポンジーン・BlueNalu Inc. 技術顧問
- 愛知県公立学校教員、パプアニューギニア 国立農業研究所主任研究員等を歴任



## 志柿としろう

### 小さな声をカタチに。

せきぐち光男の実績

- 防災**
  - 毎月一回の「家族防災会議の日」の制定
  - 議会災害対策会議の設置
- 教育**
  - 学校トイレの洋式化率の向上、教室にエアコンの設置
  - 児童保育の民営化
- 福祉**
  - ご遺族の手続きワンストップ化を実現
  - 健康寿命の延伸策と認知症予防策の強化
- 子育て**
  - 小児医療費無償化を中学校3年生まで拡大
  - 待機児童解消に向け保育施設の拡充
- コロナ対策**
  - 65歳以上の方のインフルエンザ予防接種の無償化
  - プレミアム商品券の発行

ひとりの為に働く！  
大好きな寒川のために！  
せきぐち光男は取り組みます！

- ① 小児医療費の所得制限撤廃を実現 (2021年4月1日から)
- ② 産業集積・生活中心・都市未来の三つの拠点整備を推進します
- ③ 災害に強いまちづくりを推進します
- ④ 中央公園西側エリアの長期滞在型観光拠点化を推進します
- ⑤ 地域包括支援センターの機能充実を推進します
- ⑥ SDGsの推進をはかります

せきぐち光男の経歴  
生年月日：昭和22年9月25日 学歴：専修大学商業高校中退 家族：妻 党歴：町議会議員8期 党総支部長  
役歴：議長、監査委員、建設経済常任委員会委員長等歴任 現職：議長 趣味：スポーツ観戦



## せきぐち 光男

### ● 少子高齢化時代をみんなで生きる/健康と子育ての町へ

- 健康都市宣言の発信
- 待機児童の解消
- 保育の南北問題の解消
- 子育てサポートセンターの新設
- 子育てマインドの変革
- 未病センターの設置
- 認知症サポーターの養成

プロフィール  
昭和55年4月17日生まれ(40歳)  
倉見幼稚園、旭小学校、旭が丘中学校  
横浜平沼高校、日本工学院専門学校卒業  
寒川青年会議所、寒川町消防団所属

働かない政治家はもういない！



## 佐藤まさとし



令和3年2月7日執行  
寒川町議会議員選挙

# 選挙公報

寒川町選挙管理委員会

## いつも町民のみなさんと行動 切実な願いを託してください

コロナ危機をのりこえ、希望ある日本をつくりたい

### 感染抑止への要請は 十分な補償と検査強化を

- コロナ感染抑止へ、医療従事者、介護、教育、保育などで働く人が受けられるPCR検査体制の確立を
- 小学校給食は自校方式をまもり、中学校給食は早く実現を
- 国保料一世代1万円引き下げ、18歳未満の人数割合をなくす
- 医療費助成は高校卒業まで所得制限なしで無料に
- 河川の洪水対策、防災対策の強化で町民の命を守る
- 小出川の洪水対策へ浚渫工事などを推進
- 町のコミバスの利便性を向上させるために双方向運行を

大型開発優先から町民のくらしを守ります  
新型コロナウイルスの感染拡大のもとで、くらしや営業に影響を受けている町民のみなさんに心を寄せ、とりくんでまいります。いまこそ大型開発中心から町民のくらしや安心・安全優先の町政に切りかえるよう求めます。みなさんの声を町政にしっかりと届け、その実現へがんばります。



日本共産党 町議会議員候補  
**吉田こういち**  
よしだ 耕一

プロフィール 1950年静岡県生まれ。信州大学工学部、大学院機械工学専攻、修士課程修了。河西工業(株)でエンジニア。「寒川ピースネット」代表。「寒川の学校給食を考える会」事務局、一之宮北自治会副会長・防災部長を歴任。党寒川町政策委員長。一之宮在住。

## 一人ひとりがこころ豊かに暮らせる寒川町

- 安心して暮らせる町 (地域防災力の拡充)
- 未来を担う子供に誇れる町 (文化・歴史・自然を守り育てる)
- 人に優しい町 (誕生から老後まで福祉の充実)

の実現が何より大切です。  
町民の皆さんからの提言書、「これからも住み続けたい町づくり」を一緒に始めましょう。

主役は町民



あなたの声を活かす町

プロフィール 1947年平塚生まれ。寒川育ち。1974年早稲田大学卒業。立教大学文学部卒業。立教大学文学部助教授。寒川町議会議員(2期)。ガイトヘルパー。寒川町議会副議長、監査委員。国民健康保険連合会副会長。



無所属  
**やぎした 雅子**

## ★新幹線新駅誘致を 10年間凍結します。

- ・リニア開通を待ち、誘致を再検討します。
- ・貯めた準備金「6億円あまり」を、  
・相模線の複線化や町(倉見)の発展に使います。  
・企業誘致を図り、税収を維持します。

## ★学力を、なんとしてでも、上げます。

- ・「教育」を、「子育て」・「福祉」と連結します。
- ・公平に、青少年スポーツの振興を図ります。

## ★「住民参画」を行政の「基本」にします。

- ・「情報公開」と「住民との議論」を増やします。
- ・[ささえあい]で、議会の状況報告を続けます。

2005年から17年間、「ささえあい」で議会の状況を報告。

保護司歴14年、介護相談員歴10年。神奈川県福祉サービス第三者評価有資格者。環境カウンセラー。公害防止管理者。町議会議員歴4年。

1941年生れ、金沢大学工学部精密工学科卒業。教職課程履修。旭フアイバーグラス(株)湘南工場で生産管理、企画・製品開発に携わる。寒川町小谷に48年間在住。



やまつた きいち  
**山つた 紀一**

## みなさんの願いにこたえ いのち・くらしをまもります

### 感染抑止への要請は 十分な補償と検査強化を

- コロナ感染抑止へ、医療従事者、介護、教育、保育などで働く人が受けられるPCR検査体制の確立を
- 小学校給食は自校方式をまもり、中学校給食は早く実現を
- 国保料一世代1万円引き下げ、18歳未満の人数割合をなくす
- 医療費助成は高校卒業まで所得制限なしで無料に
- 河川の洪水対策、目久尻川の洪水対策強化を。防災対策の強化で町民のいのちを守る
- 40人学級の小学校・中学校は、急いで少人数学級実施を
- 町のコミバスの利便性を向上させるために双方向運行を

この4年間、みなさんの声を町政に反映できるよう取りくみ、医療費助成制度の無料化や、倉見駅のバリアフリー化を実現しました。宮山駅にも利用者のための多目的トイレが設置されました。引き続き、みなさんの声を町政に反映させるためがんばります。

プロフィール 1964年鹿児島県生まれ。56歳。県立鹿児島工業高卒。新建設、三光化学工業、大和民主商工会、セブインレブ(寒川北倉見店勤務)。災害ボランティアに登録・活動。町議会議員2期。趣味はサイクリング、アマチュア無線。家族は妻2男1女。住所・倉見2309-9 電話(75)8292。

コロナ危機をのりこえ、希望ある日本をつくりたい



日本共産党  
**山田 まさひろ**

## 小さな声をカタチに。

### 黒沢よしゆきは 取り組みます!

- ①小児医療費の所得制限撤廃を目指します
- ②中央公園西側エリアの  
長期滞在型観光拠点化を目指します
- ③災害時をはじめ行政情報伝達の  
デジタル化を目指します
- ④発達障害児対策の施設センター化を目指します
- ⑤食物残渣の資源化で更なる  
ごみ減量化を目指します
- ⑥SDGsの推進をはかります

### 黒沢よしゆきの経歴

生年月日: 昭和39年4月6日  
学歴: 神奈川県立寒川高等学校卒業  
家族: 妻、長男、長女、義父、義母  
党歴: 町議会議員5期 党文部部長  
役歴: 議長・副議長・監査委員等歴任 現 議会運営委員会委員長  
趣味: 読書・スポーツ観戦

## 黒沢よしゆきの実績

- 防災**
  - ・洪水ハザードマップにマイタイムラインの掲載
  - ・避難所誘導看板を町内2か所に設置
- 教育**
  - ・学校トイレの洋式化率の向上、教室にエアコンの設置
  - ・GIGAスクール構想の実現
- 子育て**
  - ・小児医療費無償化を中学校3年生まで拡大
  - ・学童保育の待機児童解消のために施設を増設
- 福祉**
  - ・高齢者福祉用具一時立替の廃止
  - ・シニア元気ポイントの拡充
- コロナ対策**
  - ・65歳以上の方のインフルエンザ予防接種の無償化
  - ・就学援助世帯にお米券1万円分を配布



くろさわ  
**黒沢よしゆき**  
公明党公認

## あなたの大切な一票 ぜひ私に託してください

- ☑ **よこて旭** 改革政策八策に取り組み寒川の未来を切り拓きます
- ☑ 万全の新型コロナウイルス対策  
「ワクチン接種体制の整備」「迅速で正確な情報提供体制の強化」「町内経済の活性化支援」等町民の「命」と「生活」を守ります
- ☑ 道路管理計画の抜本的見直し  
「町道の補修・維持」「側溝の補修・清掃」「ミラーの設置基準」等、道路管理計画を抜本的に見直し、安全安心を構築します
- ☑ ゴミ問題の不満を解決  
「減量化推進」「資源ゴミの収集回数増」「エリアと期間を限定した戸別収集の試験的実施」等、ゴミ問題の解決を推進します
- ☑ 治安をよくして不安をなくす  
「街灯の設置増」「防犯カメラの新規設置」「小中学校の防犯カメラ設置増」等、治安を向上させ、町民の不安を払拭します
- ☑ 学ぶ力と個性を伸ばす  
「学校選択制導入」「少人数学級制の推進」「家庭教育の支援強化(条例化)」等、教育環境を整備・強化し、学力向上を図ります
- ☑ 若者の未来を全力でサポート  
「18歳までの医療費無償化」「16歳から24歳までの若年層に対する進学・就業支援」等、若年層に対する支援を厚くします
- ☑ 人にやさしい福祉のまちづくり  
高齢者に対しては「介護予防事業の充実」「特養ホーム入所の待機老人問題解決」等、障がい者に対しては「手話言語条例制定」「障がい者のミニマリーション手段導入促進(条例化)」等、福祉の充実を図ります
- ☑ わかりやすい議会改革  
「議員定数の見直し」を提案し続けます。

◆よこてあきらプロフィール◆  
1967(昭和42)年8月8日生まれ。日本大学経済学部卒業。株式会社東日本企画、ヤフーJAPAN等でプロデューサーとして多数の広告・PRキャンペーンを担当。2013年2月初当選。3期目を目指す。  
[www.yokote.team](http://www.yokote.team)

◆よこて旭の政策をバックアップします◆  
自由民主党総裁/内閣総理大臣  
**菅 義偉**  
衆議院議員 神奈川県議会議員  
星野つよし 山本 哲



自民党公認  
**よこて 旭**  
あきら

(投票日) **2月7日(日曜日)**  
(投票時間) **午前7時から午後8時まで**